

## 平成 26 年 病院経営分析調査の概要

### (1) 平均在院日数

全病院で見ると 15.55 日（前年 6 月 16.35 日）となっており、開設者別にみると、自治体病院は 15.29 日（前年 6 月 15.98 日）、その他公的病院は 14.56 日（前年 6 月 15.15 日）、私的病院は 18.30 日（前年 6 月 19.61 日）となっている。

また、一般病院の病床規模別に平均在院日数の短い方から順にみると、①700 床以上 12.91 日、②600～699 床 13.07 日、③500～599 床 13.34 日、④400～499 床 13.47 日、⑤300～399 床 14.36 日、⑥200～299 床 17.58 日、⑦100～199 床 22.99 日、⑧20～99 床 25.82 日となっている。これを開設者別病床規模別にみると表 1 のようになっている。

表 1 一般病院の平均在院日数、開設者別、病床規模別

開設者	病床規模								
	総数	20～99 床	100～199 床	200～299 床	300～399 床	400～499 床	500～599 床	600～699 床	700 床～
総数	14.93	25.82	22.99	17.58	14.36	13.47	13.34	13.07	12.91
自治体	14.55	25.05	21.65	16.04	13.80	13.52	13.14	12.95	13.06
その他公的	14.42	43.46	23.58	17.76	15.63	12.92	13.18	12.56	12.61
私的	17.14	22.30	24.43	21.63	14.13	15.02	16.41	14.81	13.14

### (2) 病床利用率

全病院で見ると 72.51%（前年 6 月 72.99%）となっており、病院の種類別にみると、一般病院 72.39%（前年 6 月 72.92%）、精神科病院 75.19%（前年 6 月 74.75%）となっている。

また、一般病院の病床規模別に病床利用率の高い方から順にみると、①700 床以上 77.44%、②500～599 床 75.99%、③600～699 床 75.86%、④400～499 床 72.52%、⑤100～199 床 71.64%、⑥200～299 床 69.60%、⑦300～399 床 68.90%、⑧20～99 床 67.54%となっている。

表 2 一般病院の病床利用率、病院規模別

年次	病床規模								
	総数	20～99 床	100～199 床	200～299 床	300～399 床	400～499 床	500～599 床	600～699 床	700 床～
平成 22	75.81	73.76	73.73	73.80	72.64	76.91	78.92	80.53	79.45
23	74.45	71.79	73.28	72.67	72.02	74.53	78.60	76.66	76.50
24	72.50	70.88	71.66	69.91	69.18	72.74	76.70	74.85	76.76
25	72.92	68.19	72.45	73.02	71.01	72.30	76.71	71.33	75.97
26	72.39	67.54	71.64	69.60	68.90	72.52	75.99	75.86	77.44

### (3) 一般病院における 100 床当たり職員数

職員総数は 161.4 人（前年 6 月 157.5 人）となっており、職種別にみると、医師 19.2 人（前年 6 月 18.9 人）、看護部門職員 93.0 人（前年 6 月 91.3 人）、看護部門職員のうち看護師 79.1 人（前年 6 月 77.1 人）となっている。その他、薬剤部門職員 4.6 人、放射線部門職員 4.3 人、検査部門職員 5.8 人、リハビリ部門職員 7.0 人、栄養（食事）部門職員 3.5 人となっている。

#### (4) 医師1人1日当たり取扱い患者数

入院の平均は4.5人(前年6月4.8人)となっている。診療科別でみると、入院で取扱う患者が多いのは精神科16.1人、リハビリ科15.9人、肛門外科8.9人、整形外科7.7人などで、少ないのは放射線科1.6人、皮膚科および歯科1.7人、麻酔科1.8人、小児外科2.5人などである。

外来の平均は7.8人(前年6月7.9人)となっている。診療科別でみると、外来で取扱う患者が多いのは皮膚科18.2人、肛門外科18.0人、眼科16.6人、耳鼻いんこう科12.3人、整形外科12.2人、泌尿器科11.7人、リハビリ科10.7人が多く、少ないのは麻酔科2.5人、小児外科2.6人、心臓血管外科3.0人、呼吸器外科3.1人、消化器外科3.6人などである。

#### (5) 医師1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における入院の平均は261千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、リハビリ科684千円、心臓血管外科371千円、消化器外科370千円、整形外科363千円、精神科342千円、脳神経外科337千円などである。

DPC以外の病院における外来の平均は130千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、消化器外科210千円、泌尿器科203千円、肛門外科200千円、眼科158千円、内科146千円、整形外科132千円などである。

DPCの病院における入院の平均は226千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、心臓血管外科485千円、リハビリ科418千円、整形外科410千円、脳神経外科400千円、肛門外科394千円、循環器内科366千円などである。

DPCの病院における外来の平均は102千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科206千円、内科155千円、眼科149千円、呼吸器内科134千円、肛門外科131千円、消化器内科128千円などである。

表3 医師1人1日当たり診療収入、入院・外来別、診療科別

(単位：千円)

	DPC以外の病院		DPC以外の病院		DPCの病院		DPCの病院				
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来			
総数	261	130			総数	226	102				
内科	281	146	泌尿器科	209	203	内科	239	155	泌尿器科	246	206
呼吸器内科	250	106	肛門外科	318	200	呼吸器内科	289	134	肛門外科	394	131
循環器内科	292	112	脳神経外科	337	78	循環器内科	366	88	脳神経外科	400	73
消化器内科	188	117	整形外科	363	132	消化器内科	247	128	整形外科	410	95
神経内科	336	59	形成外科	155	48	神経内科	250	89	形成外科	154	48
皮膚科	44	92	眼科	229	158	皮膚科	64	90	眼科	232	149
小児科	183	73	耳鼻咽喉科	122	107	小児科	174	61	耳鼻咽喉科	192	92
精神科	342	75	小児外科	224	36	精神科	196	78	小児外科	237	23
外科	264	94	産婦人科	191	56	外科	282	105	産婦人科	269	59
呼吸器外科	268	89	婦人科	286	65	呼吸器外科	307	77	婦人科	262	88
心臓血管外科	371	44	リハビリ科	684	42	心臓血管外科	485	34	リハビリ科	418	55
消化器外科	370	210	歯科	103	81	消化器外科	260	78	歯科	79	62

## (6) 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では心臓血管外科の122,523円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の16,792円である。外来では呼吸器外科26,594円をはじめ、放射線科19,325円、消化器外科18,925円、呼吸器内科18,438円などが高額であるのに対し、最も小額なのは皮膚科の3,728円である。

DPCの病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では心臓血管外科の135,725円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の18,280円である。外来では消化器外科の25,747円をはじめ、呼吸器外科24,784円、外科22,736円、放射線科21,373円、呼吸器内科21,170円などが高額であるのに対し、最も小額なのはリハビリ科の4,537円である。

患者1人1日当たり診療収入を主な診療科別にみると図1および図2のようになっている。

図1 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入【DPC以外の病院】

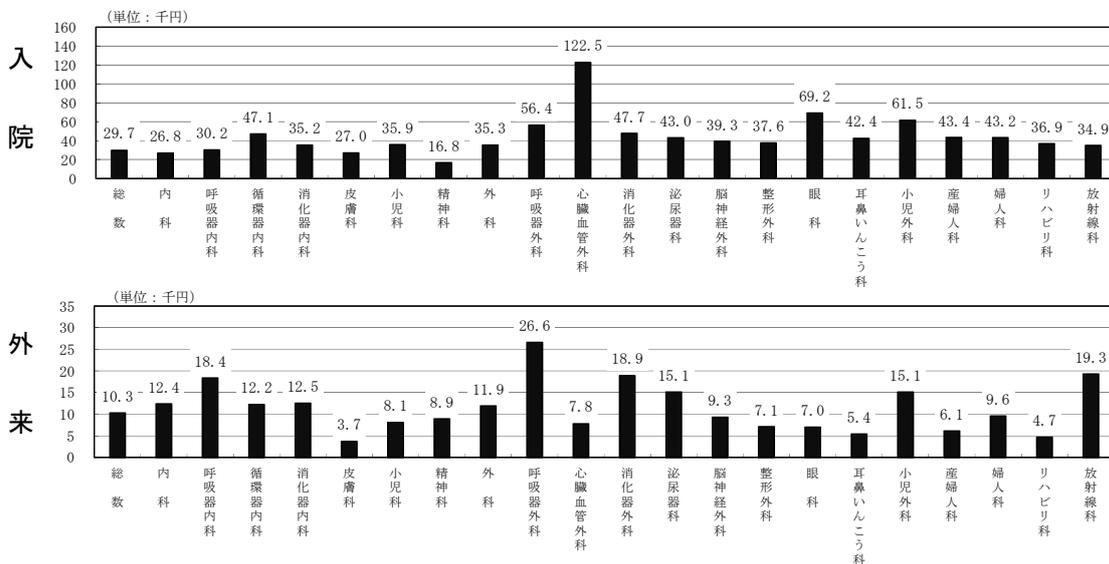


図2 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入【DPCの病院】

